

## 2022年度 連結決算サマリー (前年比較)

(百万円未満切捨て)

### 連結経営成績

	2021年度	2022年度(当期)				
	実績	実績	増減額	増減率	為替影響額	為替影響を除く増減率
売上高	15,848	16,794	+946	+6.0%	+941	+0.0%
営業利益	541	967	+425	+78.6%	+526	△18.5%
経常利益	743	979	+235	+31.7%		
当期純利益	773	878	+104	+13.5%		

## \* 売上高

⇒主に、情報画像関連機器事業において、生産部品の供給課題が続くなか、販売機会損失を抑え為替の円安押上げもあり増収。

## \* 利益面:

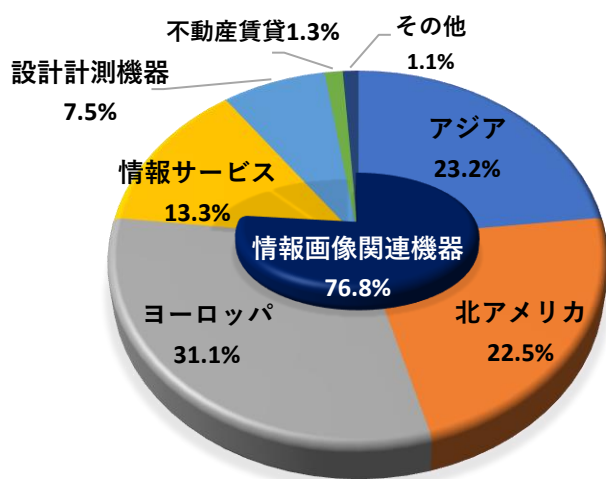
⇒原材料価格の高騰、部材供給課題による販売機会損失の影響を為替の円安で相殺し、継続した原価率改善の取り組み等により増益を維持。

純利益は、前期は不動産売却による6億78百万円の特別利益計上による押上げもあり、実質大幅増益。

### セグメントの状況

【売上高構成比率】

(百万円未満切捨て)



事業・地域区分	売上高				セグメント利益		
	金額	増減率	参考: 為替影響額	為替影響を除く増減率	金額	前年差	参考: 為替影響額
アジア	3,892	△0.1%	+27	△0.7%	446	+201	+501
北アメリカ	3,771	+22.1%	+644	+1.2%	123	+133	+18
ヨーロッパ	5,218	+6.3%	+270	+0.8%	35	+46	+7
情報画像関連機器	12,882	+8.3%	+941	+0.4%	606	+381	+526
情報サービス	2,231	+0.5%			271	+15	
設計計測機器	1,255	△3.1%			170	△73	
不動産賃貸	219	+8.8%			178	+0	
その他	205	△13.0%			△48	△26	
調整					△212	+127	
連結合計	16,794	+6.0%	+941	+0.0%	967	+425	+526

\* 情報画像関連機器事業は、原材料価格の高騰、部材供給課題の影響を受けましたが、工場稼働維持、原価率改善取り組み、為替の後押し等もあり増収増益。

\* 情報サービス事業は、収益性改善により増益。

\* 設計計測機器事業は、年度末需要の減少、原材料価格の高騰により減収減益。

### 貸借対照表の状況

#### ・連結貸借対照表

(百万円未満切捨て)

科目	期別			科目	期別		
	前期末	当期末	増減		前期末	当期末	増減
流動資産計	16,296	17,768	+1,471	負債計	5,430	4,909	△520
現預金	8,775	10,346	+1,570	流動負債	3,897	3,592	△304
その他	7,520	7,422	△99	固定負債	1,533	1,317	△215
固定資産計	10,377	9,548	△829	純資産計	21,243	22,406	+1,162
有形固定資産	3,308	3,435	+126	株主資本	22,025	22,755	+729
無形固定資産	83	151	+67	その他の包括利益累計額	△1,573	△1,175	+397
投資その他の資産	6,985	5,962	△1,023	非支配株主持分	790	826	+35
資産合計	26,674	27,316	+641	負債・純資産合計	26,674	27,316	+641

\* 総資産は、対前期末 641百万円の増加。

・流動資産...1,471百万円の増加(主に、現預金+1,570百万円、たな卸資産△137百万円、その他+38百万円)

・固定資産...829百万円の減少(主に有形固定資産+126百万円、繰延税金資産+128百万円、投資有価証券△1,104百万円、その他+21百万円)

・負債...520百万円の減少(流動負債△304百万円(主に未払金、未払法人税等、他)、固定負債△215百万円(主に繰延税金負債))

・純資産...1,162百万の増加(主に利益剰余金+718百万円(当期純利益+878百万円、配当金支払△159百万円)、為替換算調整勘定+340百万円、その他+104百万円)

### 通期連結業績予想

単位:百万円	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2023年度年間	17,200	990	1,020	680
(ご参考)前期実績	16,794	967	979	878

ウクライナ情勢その他の地政学的リスク、インフレ加速に伴う各国の金融引き締め政策等により、景気減速が懸念されますが、日米欧を中心とした販売施策、適正価格販売、高付加価値新製品の市場投入等で増収増益を目指します。為替見通しは、1ドル128円、1ユーロ135円

### 配当予想

単位:円	第2四半期末	期末	年間計	配当性向
2023年度予定	25.00	30.00	55.00	36.9%
2022年度	-	45.00	45.00	23.4%

株主の皆様へ感謝と引き続きのご支援を賜りたく、当期は直近の配当予想から7円増配の45円の期末普通配当とさせていただきます。(対前年10円の増配)

次期は年間55円(中間25円、期末30円)とさせていただきます。